

2025 年 10 月 1 日

東芝テック株式会社

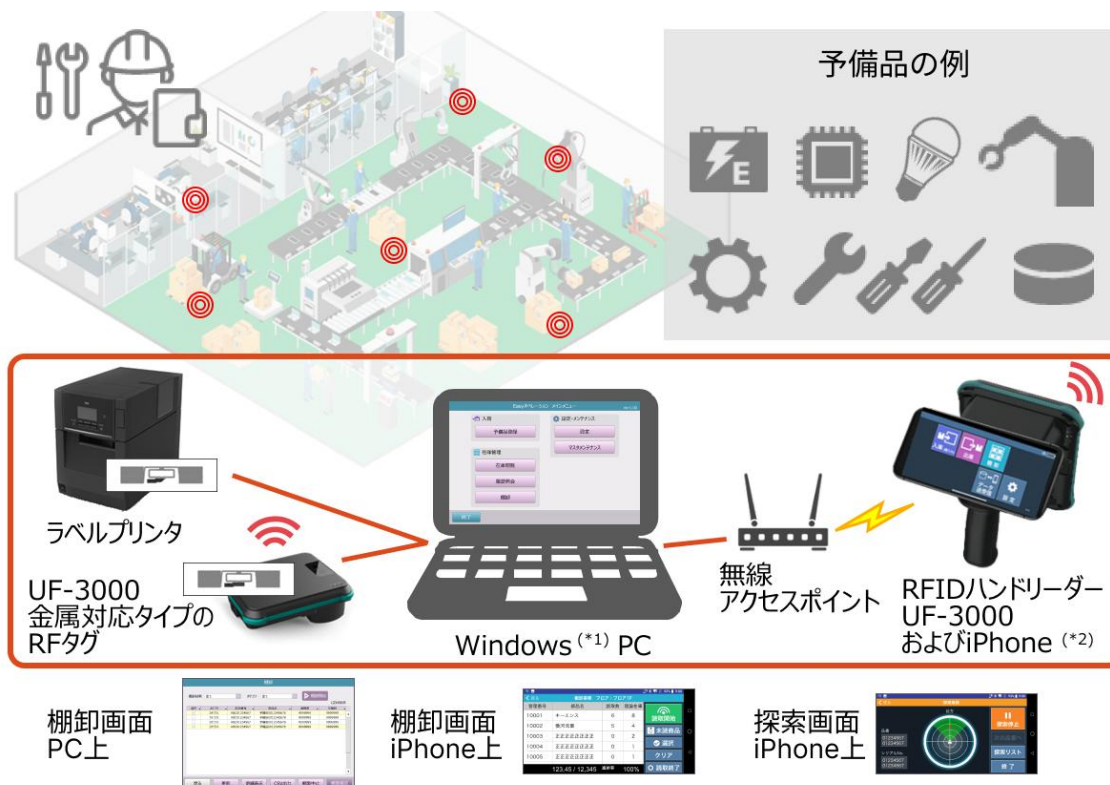
**東芝テック、設備予備品管理ソリューション
「Stock Viewing（ストックビューイング） V2.0」を発売
～RFID を活用し、生産ラインの安定稼働と予備品管理を支援～**

東芝テック株式会社（以下「東芝テック」）は、製造業の生産ラインの安定稼働と予備品管理を RFID 技術で支援する、設備予備品管理ソリューション「Stock Viewing（ストックビューイング） V2.0」を 2025 年 10 月 1 日に発売します。

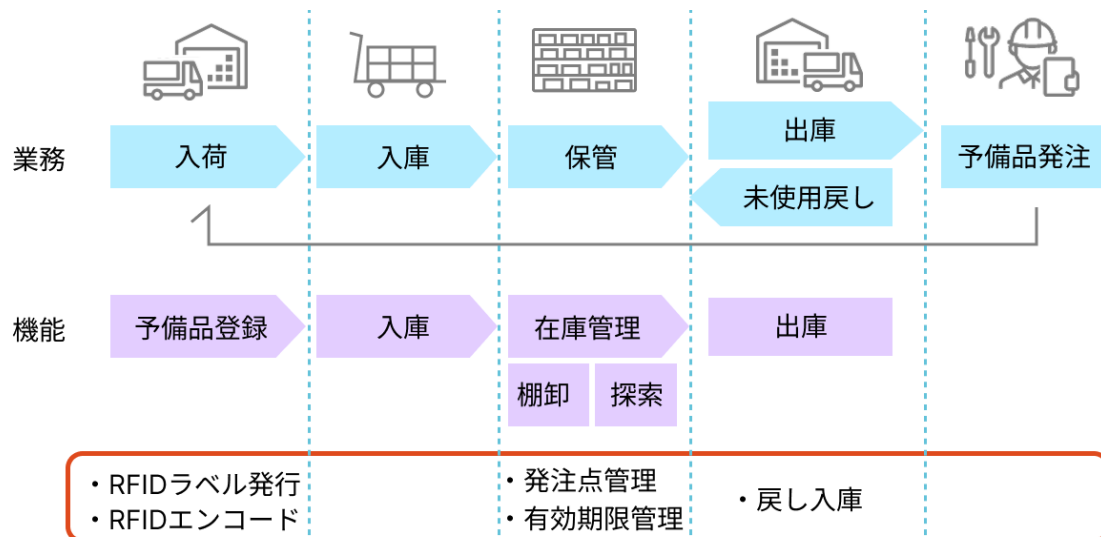
製造業では生産ラインや製造装置の安定稼働を維持するため、ベアリング、モーター、シリンダー、ポンプなどの予備品を常備しています。しかし、予備品は持ち出し時に記帳の不備があるケースや、保管場所を間違えるケース、素材によっては有効期限が定められていることもあり、管理が煩雑なこともあります。「Stock Viewing V2.0」は、東芝テック製 RFID ハンドリーダー「UF-3000」や PC、スマートフォンを活用して予備品の在庫数や保管場所、有効期限などを管理し、製造現場の安定稼働と設備保全業務の効率化を支援します。

東芝テックはこれからも、RFID の技術を活用した業務の効率化を支援し、社会課題の解決を目指してまいります。

StockViewing



<「Stock Viewing V2.0」の主な特長>



■ RFID ラベル、RF タグによる在庫管理

入荷時に商品名と管理番号を RFID ラベルに書き込み予備品に貼付。金属製品には金属対応タイプの RF タグを使用します。

■ マスタ管理による在庫状況の把握

品別の在庫数や保管場所、有効期限をマスタで管理します。安全数未滿や有効期限切れ間近の予備品はでハイライト表示するなど、適正在庫の維持をサポートします。

■ RFID による一括読み取りと探索で業務効率化

入庫、出庫、棚卸の際は、予備品に貼付した RFID ラベルを「UF-3000」で一括読み取りをします。棚卸作業は RFID および「UF-3000」を活用することで最大 9m 先から実施でき、バーコードを用いた実施と比較して作業時間の短縮に貢献します^(※3)。
所在不明の予備品は探索機能で発見をサポートします。

<「Stock Viewing V2.0」の発売概要>

- ◇商品名 : 設備予備品管理ソリューション「Stock Viewing V2.0」
- ◇発売日 : 2025 年 10 月 1 日
- ◇価格 : (税別) 60 万円～
- ◇発売地域 : 全国
- ◇販売予定数 : 400 セット／5 年
- ◇販売ターゲット : 製造業

(※1) Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

(※2) iPhone は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

(※3) 当社調べ。動作は環境によって異なります。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社 経営企画部
コーポレートコミュニケーション室
TEL : 03-6830-9151